

2023年3月

EXPERT では、STANDARD の範囲に以下の内容が加わります。

- 2次元のコレクション
STANDARD ではコレクションは1次元配列まででしたが、EXPERT では2次元のコレクションが加わります。コレクションのデータ構造が頭の中に描けるようにしておきましょう。
リスト・辞書・セット・タプルの違いと使い方をマスターしてください。
- 関数
引数と戻り値の働き、呼び出し側と回数側との整合をよく理解してください。また、引数の「*」と「**」の意味を理解しておきましょう。
再帰関数の理解は必須です。
- クラス
データをまとめて扱うための要素です。クラスの定義、メソッドの定義と呼び出し方を押さえてください。
- 例外
例外が発生したときの対処、あるいは、意図的に例外を発生させる記述をマスターするとともに、どのような動作をするのか、なぜ例外が必要なのか、理解してください。
- ライブラリ
Numpy の配列とリストとの動作の違いを把握してください。
Pandas を利用した表の処理が出題されます。Lambda 関数を使えるようにしておきましょう。
グラフを描く Matplotlib は、プログラムの中で利用しますので、代表的なグラフの描画を経験しておきましょう。

以上